

はじき (Crawling)

1. 現象

塗料がはじいて、穴またはくぼみができる現象。



2. 原因

- a. 被塗面に水、油、シリコン等が付着していた場合
被塗面の表面張力が低い場合や、親和性のない物質が原因である。
- b. 刷毛や塗装機、塗料などに油、シリコン等が混入していた場合
シリコンの混入など親和性のない物質が原因となる。
- c. 風の強い日や気温が低い日に塗装した場合
エポキシ樹脂塗料の場合、樹脂自体がハジキ易い傾向にあり、上記条件の場合特にその傾向を示す。
- d. 低温、低湿度条件によるもの
油性系、長油性フタル酸樹脂塗料が低温下で徐々に乾燥する過程で外気が低湿（換気不良条件が加われば更に起こし易い）なとき、塗膜表層に親油基が配列すると考えられる。この親油基は表面張力が小さいためハジキの原因となる。この系のはじきは換気不良でも生じる。

3. 調査方法

- a. 発生部位が部分的であるか全面的であるかを調査する。部分的な場合は付着物の可能性が高い。

4. 対策

- a. 被塗面を清掃する。(シンナー拭き等)
- b. 外からの異物混入を十分に注意する。
- c. 被塗面にペーパー掛けなどで粗度を付ける。(表面積を増加させる。)
- d. 塗装環境条件を工夫する。
エポキシ樹脂塗料は強風を避ける。油性塗料は換気を十分に行なう。